

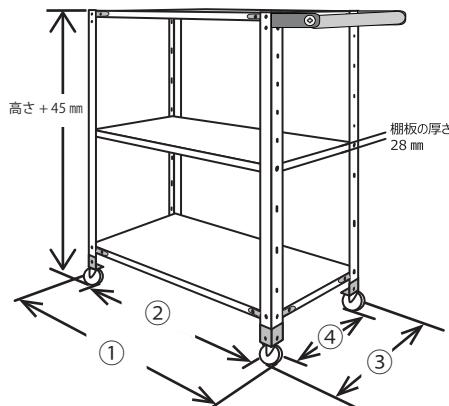
スマートワゴン キャスター付き



このたびは、キタジマスチール棚をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この商品は、組立式です。

組立前に部材明細と、この「組立説明書」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。



L型アングル・ボルト締め

- 高さ (mm) +45mm
- 間口
 - ① 間口 (mm) +14mm
 - ② 間口 (mm) -60mm
- 奥行
 - ③ 奥行 (mm) +12mm
 - ④ 奥行 (mm) -60mm
- 棚板の高さ 28mm

	1枚あたりの 平均静止荷重	総積載 荷重
3段	20kg	MAX 60kg



安全にお使いいただくために！

注意・警告



- 組み立ては、広い場所や周囲に人がいない等、安全の確保できる場所で行って下さい。
- 安全のため、床に寝かせて組み立て下さい。
- 付属の部品などを無くさないよう注意してください。
- 棚板の間隔は、転倒防止のため一部へかたならないよう、ほぼ均等間隔になるように設計してください。
- 棚板を裏返しにして使用しますと、強度が半減します。
- ボルトを強く締め付ける前に、棚の水平と垂直を確認しながら組み立て下さい。棚がねじれたままで締め付けますと、安全性やおさまりが悪くなります。
- ボルトは強い力で締め付けると、ねじ切れる場合がありますのでご注意ください。締め付けには 40kg・cm ~ 50kg・cm の力が適当です。この力は、成人男性の指の力でいっぱい締めたのち、さらにスパナ等で 45° ~ 90° (1/8 回転 ~ 1/4 回転) 締め付いた力が目安となります。それ以上の強い力を締め付けると、ねじ切れる場合があります。
- 「ボルトの締め忘れ」「ボルトのゆるみ」は、非常に危険ですので、完成時に今一度「忘れ」「ゆるみ」がないか必ず確認して下さい。
- 一月に一度ボルトにゆるみがないか確認して下さい。



組み立てについて

使用場所

- 床面のしっかりした場所に使用してください。
軟弱な床面や不安定な床面には使用しないで下さい。
棚が水平で垂直になるように使用して下さい。
- 転倒の恐れのある「安定の悪い場所」「高い場所」「振動する場所」「強風のある場所」では使用しないで下さい。
- 湿気の多い場所で長い間ご利用になりますと、錆が発生することがありますのでご注意下さい。
- 極端な温度条件や、急激な温度変化のある場所での使用は避けて下さい。

使用方法

- 棚は、水平・垂直を保つように設置して下さい。ガタツキのあるままで使用になりますと、転倒したり、転倒によるケガの原因となることがあります。
- 耐荷重は、棚板一段分（キャスター付きは 1 台分）について、たわみ量 5/1000 L の範囲内で計算しています。
耐荷重を超えて使用しないで下さい。
- 棚の耐荷重および総積載重量（キャスター付き）は、平均静止荷重で表示していますが、強度は棚の使い方によって異なりますので目安としてご利用下さい。

準備

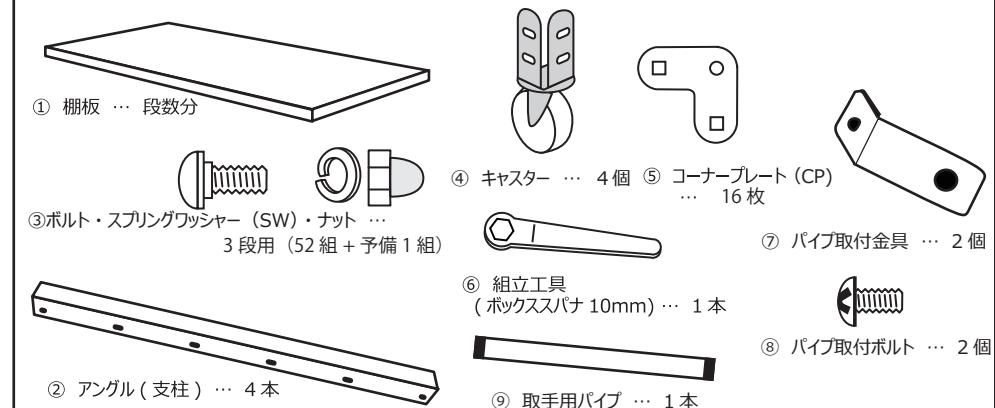
大人二人で組み立て作業をおこなってください。
ひとりの手順を確認してから、組み立てをして頂くとスムーズに作業ができます。

■附属の組立工具 ■軍手 ■組立説明書 ■プラスドライバー



部材確認

ご注文いただく商品によって個数等が違いますのでご確認下さい。
※パーツは無くさないようにご注意ください。特にボルト・ナットは取り忘れ等が無いようにご注意ください。



この表示を無視して誤った取り扱いをなされると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び、物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

- 棚の片側だけに荷重がかたよらないように、お使い下さい。
- 棚の安定性が悪くなりますので、物が棚からはみ出さないように載せて下さい。
- 転落の危険がありますので、不安定なものは載せないで下さい。
- 水槽など割れ物や、危険物は載せないで下さい。使用する場合は自己責任でお願い致します。
- 棚に乗ったり、登ったり腰かけたり、踏み台などに使用しないで下さい。
- キャスター付きの棚に乗って遊ばないで下さい。
- 組み立て説明書に記載していない改造はしないで下さい。

キタジマ

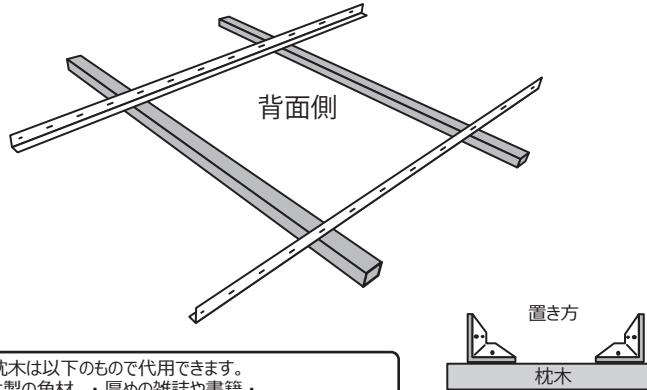
北島株式会社

〒577-0815 大阪府東大阪市金物町 3 番 4 号
TEL 06-6723-1171 / FAX 06-6723-1182

スマートワゴン

1. アングル(支柱)の配置

- キズ防止及び、ボルトを入れやすくする為、枕木の役目となる棒等を用意します。
- 枕木の上にアングル(支柱)の穴の少ない側を背面(下側)になるように配置します。



- 枕木は以下のもので代用できます。
 - ・木製の角材
 - ・厚めの雑誌や書籍
 - ・ティッシュの箱
 - ・ダンボールを丸めてテープでとめたもの etc

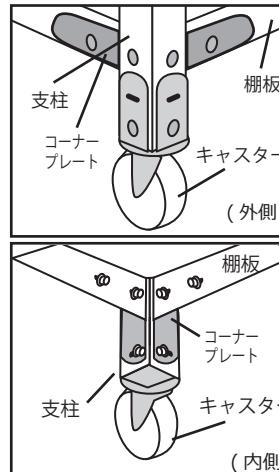


3段用組立説明書

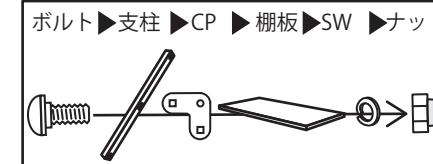
2. 最上下段棚板とキャスターの取り付け

- 最上段…アングルの1番上の穴に外側から支柱、コーナーブレート、棚板となるように重ね、ボルトナットを仮止めします。(手で締め付ける程度)
- 最下段…アングルの一番下の穴にキャスターを外側から取り付け、支柱の内側からコーナーブレート、棚板を重ねます。下図をご参照ください。

■最下段取り付け方



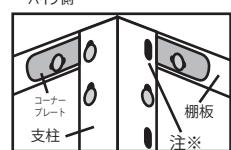
ボルトからナットまでの順番



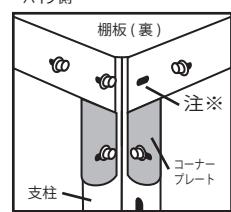
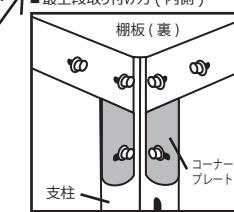
■最上段取り付け方(外側)



■最上段取り付け方(パイプ側)



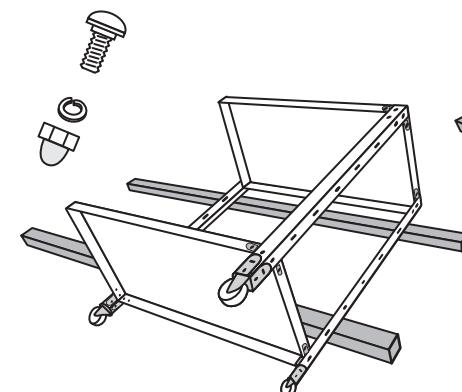
■最上段取り付け方(内側)



この部分は後ほどパイプ
注※ 取付時に締めますので、
今は締めません

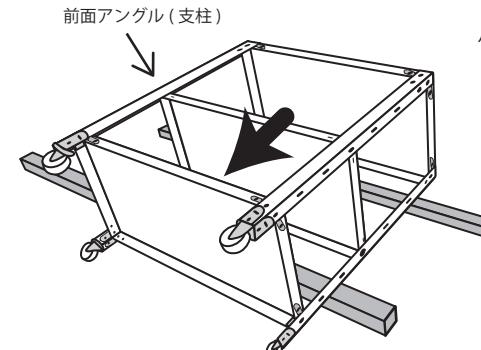
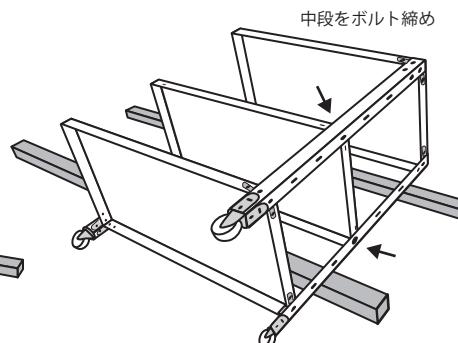
3. 前面のアングル(支柱)1本の取付け

- 正面側の支柱1本のみ、先に取り付けてから中段棚板を取り付けます。
- 中段棚板は1段分に対し、ボルト・スプリングワッシャー・ナット4組で取り付けます。



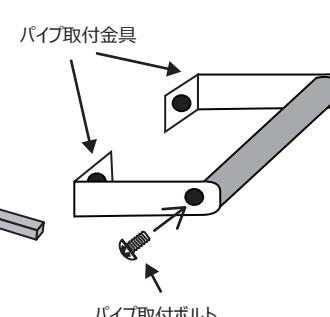
4. 中段を取付後、アングル(支柱)を取り付け

- 中段棚板を取付後、残りの前面アングル(支柱)を取り付けます。
- 最下段のみ本締めをし、棚を起こします。棚を起こすときは、傾いて倒れないように充分にご注意下さい。(2人以上で棚を起こして下さい)



5. 残りを本締め後取手を取付(完成!)

- 棚全体の水平、垂直を確かめながら付属のスパナで本締めをしていきますが、使用している根角ボルトの構造上、過度な締め付けは破損の原因となりますので、ご注意ください。
- パイプ用取付金具と取付ボルトで取手を作ります
- 最上段取付時に空けていたボルト穴にパイプを取り付けます。



ポイント!

矢印方向(下向き)に手のひらで軽く叩いてから本締めすると、より水平に、安定して棚を立ち上げることができます。



ポイント!

最上段はアングルと棚板を水平に沿わすように本締めし、他の段は、手のひらで下向きに軽く叩いてから本締めするようにします。

完成です